

令和2年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施事業

(単位：円)

計実施	事業名	執行額	事業概要	交付金対象事業額の内訳等	事業開始	事業完了	事業評価
1	東北町生活応援特別給付金給付事業	172,790,000	町民1人につき1万円を特別定額給付金(1人につき10万円)に上乗せして給付	17,279人×10,000円	R2.5.1	R2.8.24	特別定額給付金と同じタイミングで事業を遂行したことから、事業対象者17,308人のうち17,279人に対して、スピーディーかつ公平に給付することが出来たことで町民の生活を応援する目的を果たし、特別定額給付金と合わせ緊急経済対策が図られた。
2	東北町農林水産業経営継続支援補助金	91,016,000	農林水産業者の経営継続に向けた省力化と作業効率向上のための機械・資材導入。購入金額30万円以上が該当。事業費の1/3補助で上限100万円	交付対象者 166人	R2.9.11	R3.3.23	本事業は、国が同時期に行っていた経営継続補助金の対象外となる機械・資材も対象としており、タイミングを合わせ事業遂行することで町内農林水産業者の経営継続の手助けができた。
3	東北町スマート農業関連資格取得補助金	1,337,000	農林水産業者の産業用マルチローター(ドローン)操縦者育成費用の補助。講習費用の減額により、事業費50,000円減	交付対象者 18人	R2.9.11	R3.3.22	本事業は、国が行っていた事業等では対象外となる産業用マルチローター(ドローン)の講習費用を対象とすることで、その導入を後押しすることができた。これにより労働負担の軽減や作業性の向上、コスト削減等が期待される。
4	東北町肉用牛生産支援補助金	28,488,000	畜産農家の経営体質強化に向けた優良な肉用牛等の生産・出荷経費に対する補助。	交付対象者 78人、肥育牛：843頭×20,000円=16,860,000円 繁殖雌牛：831頭×10,000円=8,310,000円 スモール牛：1,106頭×3,000円=3,318,000円	R2.9.11	R3.2.1	本事業は、肉用牛の経営継続支援が目的だが、スモール牛(乳用牛から生産された子牛)を対象に組み込んだことにより酪農家への支援にもなり、町内畜産農家全体の経営継続の手助けができた。
5	飲食店及び宿泊施設等ホームページ開設事業	1,925,000	東北町観光協会ホームページの開設費	初期作成費1,320,000円、取材費27,500円×22件=605,000円 合計額：1,925,000円 県負担2/3、町負担(交付対象)1/3	R2.10.1	R3.3.31	既存の観光ホームページへの月間平均アクセス数と当該ホームページの3月アクセス数比較で15.6%増加したことは、その目新しさによることもあるが、将来の目的達成を見据えたものとしては十分に評価できる。
6	タクシー・運転代行券付食事券発行事業	3,269,883	1セット5,000円にプレミアム分(食事1,000円とタクシー等1,000円)×3,000セット	食事17,875枚×500円=8,937,500円 タクシー2,564枚×500円=1,282,000円 計10,219,500円÷売上10,528,000円=換金率97% プレミアム分2,771,583円、印刷製本費498,300円との合計：3,269,883円	R2.9.11	R3.3.8	売り上げが減少している町内の飲食店及びタクシー・運転代行業者を応援することで町内の活性化に繋げることができた。コロナ禍につき利用率の見直しは良くはなかったが、事業者及び利用者のコロナ対策により利用率50%超え、1,000万円の経済効果を与えたことは十分に評価できると思われる。
7	町内共通プレミアム付商品券発行事業補助金	14,753,080	1セット5,000円にプレミアム分2,000円×6,800セット 換金費：47,360,000円	2,000円×6,800セット=13,600,000円、換金率99.5%=13,532,000円 事務費等1,221,080円との合計額：14,753,080円-県コロナ補助金8,022,000円-換金手数料103,674円=6,627,406円	R2.10.14	R3.3.9	町内共通プレミアム付商品券発行事業を実施したことによりコロナ禍により冷え込む地域経済支援及び住民生活支援に寄与することが出来た。
8	高齢者温泉入浴支援事業	12,974,245	65歳以上の町民に温泉事業所で利用できる温泉入浴券1人1冊(10回分)を希望者に配布	事務費：3,127,365円(需用費・通信運搬費) 事業費：実績額9,846,880円(延べ約3,412人) 合計額：12,974,245円	R2.9.11	R3.3.15	コロナ禍により家にこもりがちな高齢者が増加するなか、本事業により外出する機会が増え、ストレスの緩和及び健康増進が図られた。外風呂に対する好き嫌い等がある中、6割超えの実績があったことは十分に評価でき、実際に利用者及び事業者からの評価も高く、再実施希望の声も多数上がった。
9	学校情報通信技術環境整備事業	103,400,000	GIGAスクール構想における町内小中学校の児童・生徒が使用するタブレット端末等やネットワーク環境整備	上北小：27,400,000円、甲地小：8,000,000円、東北小：22,500,000円、上北中：17,400,000円、東北中：18,700,000円 (内容)タブレット端末・端末カバー・ヘッドセット×1,181台、プレゼンテーションツール×47台、タブレット保管庫×41台、校内ネットワーク整備1式	R2.10.5	R3.3.26	児童生徒1人1台端末等及び校内ネットワーク環境を整備することができた。それにより、新型コロナウイルス感染拡大の状況下でも、学びを止めない学校ICT環境を実現できた。
10	学校教育環境整備事業(空調設備)	7,816,600	町内小中学校に空調設備(スポットエアコン)を整備	スポットエアコン、延長排気ダクト、ダクトバンド 甲地小：24台(3,126,640円)、上北中：36台(4,689,960円)	R2.10.9	R3.1.13	エアコンを整備することができない学校に対して必要台数を購入することができた。その効果については令和3年度の夏期の使用についてき学校から聞き取り等を行うことにより検証したい。
11	大学生等生活支援給付金事業	30,400,000	町出身大学生等1人につき10万円	304件×10万円=30,400,000円	R2.10.1	R3.2.22	給付時に事業の認知方法、現在の生活状況、新型コロナウイルス感染症による影響等をアンケートにより調査した結果、多くの学生が金銭的な不安を抱えており、給付金の使い道としては学費や生活費に充てるといった回答が多くを占めていたことから、有効な支援策であったと考えられる。
12	学校保健特別対策事業(学校再開に伴う感染症対策・学習保障等)	5,555,297	学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業	備品購入費：4,296,072円(デジタル教科書×8、図書管理システム×5、デジタルカメラ×5、液晶テレビ×3、多機能プロジェクター×2、書画カメラ×5、非接触温度計×14、飛沫防止用アクリル板×380個) 消耗品費：1,259,225円(コピー用紙、プリンター用紙他)等合計：5,555,297円	R2.4.1	R3.1.26	感染対策等に必要の備品を購入したことにより、各学校が感染症対策を行いながら効率よく授業を行うことが出来た。
13	学校保健特別対策事業(マスク等購入)	1,158,965	マスク等購入支援事業	マスク、消毒液等	R2.4.1	R3.2.18	各学校に必要な衛生用品等を支援したことにより、感染予防、感染拡大防止が出来た。
14	感染拡大防止対策支援事業	10,377,133	町内に店舗・事業所を有する事業者等が感染防止に向けた物品等の購入に対し補助	事業者へ感染拡大防止用品の助成、上限5万円 事務費：58,728円 補助額：10,318,405円(221件)	R2.10.1	R3.3.31	アンケート調査の結果、事業への満足度は「かなり満足59.5%」「まあまあ満足29.8%」という結果だった。次年度以降も続けてほしいとの要望もあり、有意義な事業となった。
15	感染防止対策用品等調達事業	39,605,673	公共施設、小中学校や避難所等で使用する感染防止に係る物品や衛生用品の購入	感染防止対策用品等(避難所用間仕切りセット×400：17,435,000円、感染対策テントセット×5：4,284,500円、防護服セット×3,000：3,590,400円等)	R2.10.30	R3.3.23	役場本庁舎等公共施設や町内5小中学校に体温測定用サーモグラフィーカメラや設置型体温計、飛沫防止パーテーション等を整備したことで、新しい生活様式に対応した感染症対策が図られた。また、災害発生時に感染症に対応した避難所運営を実施できるようにマスク142,000枚や感染症予防対策物品等を備蓄したほか、長期避難者が感染症に対応した安心・安全な暮らしができるように段ボールしきりや段ボールベッド、室内テント等を整備したことで事業の目的が図られた。
16	ウイルス検査助成事業	690,000	七戸病院の抗原定量検査費用一部助成	助成人数：115人×上限6,000円=690,000円	R2.10.1	R3.3.31	事業費に対する執行額の達成割合は、県及び管轄する保健所管内における感染状況の影響を受けるため、一概に達成割合のみで評価はできない。接種者のアンケート調査では「かなり満足」が65.8%「まあまあ満足」が31.6%とほぼ全員が「満足」というかなりの高評価となっており、効果的な事業であったと思われる。
18	東北町季節性インフルエンザ予防接種助成事業	4,851,001	新型コロナウイルスとインフルエンザの同時感染拡大リスク回避のためインフルエンザ予防接種の助成対象者を拡大	インフルエンザワクチン：2,937円×790=2,320,230円 現物給付分：2,200円×913人=2,008,600円 償還払分115人：354,608円 事務費：167,563円	R2.11.1	R3.2.26	接種の対象を妊婦や高校生等にも拡大して実施。新型コロナウイルス感染症への不安がある中、経済的負担なく接種できて安心したとの声も聞かれ、効果的な事業であったと思われる。
19	修学旅行キャンセル料補助金	272,805	新型コロナウイルスの感染又は感染拡大防止による修学旅行中止及び延期によるキャンセル料及び手数料の助成	1回目(北海道方面)63人×3,235円=203,805円 2回目(弘前方面)69人×1,000円=69,000円	R2.11.20	R3.1.21	キャンセル料及び手数料を助成することにより保護者の経済的負担を軽減することができた。
	合計	530,680,682					